

令和元年10月12日19時前に大型で強い勢力で伊豆半島に上陸した後、関東地方を通過した「台風19号」は、県内に甚大な被害をもたらし、激甚災害に指定された。

佐野市赤坂町“海陸橋”「秋山川」決壊 応急仮工事



10月13日



10月13日 19時
住宅地への水侵入防止措置



10月18日 応急対応完了

佐野市赤坂町の海陸橋近くの「秋山川」が決壊。安蘇支部会員企業が、昼夜を問わず迅速な対応により住宅地へ流れ込む水流の侵入防止措置を行う。再び雨脚が強くなる前に応急対応が完了し、防水シートを覆った。



10月24日 防水シート設置完了

「道路河川等管理情報システム」

本会で開発した「道路河川等管理情報システム」には、現地での対応にあたる会員企業が携帯電話・スマートフォンで位置情報付き写真を撮影しシステムに送信。随時送信される情報が自動的に集約され、ホームページを通じて県民へリアルタイムで情報提供をするとともに、システムIDを保有している、県土整備部・土木事務所等では工事の進捗状況を確認。昨年、7支部と土木事務所によるシステムを使用した訓練が功を奏し速やかな応急復旧に当たることができた。

